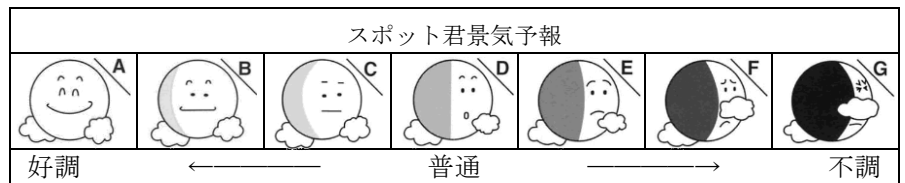


2. 目黒区内中小企業の景況（令和2年1～3月期）

（1）今期の特徴点

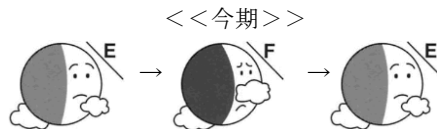


製造業



業況は $\Delta 20.1$ で6.6ポイント減と大きく悪化を強めた。売上額は $\Delta 16.7$ で6.7ポイント減とかなり減少を強め、収益は $\Delta 16.3$ で0.5ポイント減と前期同様の減益となり、資金繰りは $\Delta 14.1$ で5.5ポイント減と大きく厳しさが増した。来期の見通しについては、業況は3.5ポイント増の $\Delta 16.6$ とやや改善する見込み。

卸売業



業況は $\Delta 25.9$ で前期比11.8ポイント減とかなり低迷した。売上額は $\Delta 13.9$ で15.4ポイント減と増加から減少に大きく転じ、収益は $\Delta 11.3$ で0.5ポイント増と前期同様の減益となり、資金繰りは $\Delta 14.7$ で14.0ポイント減と大きく窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は5.6ポイント増の $\Delta 20.3$ と厳しさが大きく和らぐ見込み。

小売業



業況は $\Delta 11.1$ で前期比2.5ポイント増とわずかに厳しさが和らいだ。売上額は $\Delta 5.5$ で4.6ポイント増とやや減少が弱まり、収益は $\Delta 14.5$ で6.2ポイント減と減益幅がかなり拡大した。資金繰りは $\Delta 10.9$ で4.8ポイント減とやや窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は5.5ポイント減の $\Delta 16.6$ と低調感がかなり強まる見込み。

サービス業



業況は $\Delta 11.0$ で前期比4.5ポイント増とやや厳しさが和らいだ。売上額は $\Delta 5.9$ で4.9ポイント増と多少改善し、収益は $\Delta 11.0$ で0.9ポイント減と前期同様の減益が続いた。資金繰りは $\Delta 2.2$ で6.4ポイント増と大きく窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は1.0ポイント増の $\Delta 10.0$ と今期同様の厳しさが続く見込み。

建設業



業況は10.5で前期比11.9ポイント減と大きく好調感が後退した。売上額は13.3で7.1ポイント減、収益は3.4で16.4ポイント減といずれも大きく増加幅が縮小し、資金繰りは3.3で4.8ポイント減とやや容易さが縮小した。来期の見通しについては、業況は4.0ポイント増の14.5と好調感がやや強まる見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

